

議会だより

No.173

令和3年
12月定例会



表紙紹介は
17ページへ
←

P2 委員会改選 残り2年もがんばります

P4 3回目のワクチン接種費を追加

P8 町政を問う 7名が登壇

P14 モニターの皆さんと意見交換



<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

大刀洗町議会

検索

がんばります

町議選から2年が過ぎ、議員の任期も折り返しをむかえました。

昨年の10月に委員会を改選し、新しいメンバーで調査を進めています。新しい議会構成と、議員の決意を改めて紹介します。

【総務文教厚生委員会】

住民目線を基本に少数意見が生かされるよう、議会本来の役割を果たしたいと思います。



「前向きな視点で考える力、やり抜く力」をモットーに、町の将来像を見据えて課題に取り組みます。

ひがし よしかず
東 義一 委員長

- ① 無所属 / 1期 / 山隈
- ② 女性の活躍を推進したい
- ③ 演劇鑑賞と読書、PC勉強中です

- ① 無所属 / 1期 / 西米田
- ② 行政経験を生かし町づくりへの挑戦
- ③ 読書(特に歴史もの)、ひまわり栽培



「やります！あなたの声を町政へ」皆さんの考えを議会に反映できるようがんばります。

もりた かつのり
森田 勝典 委員

- ① 無所属 / 3期 / 東本郷
- ② 県職員としての経験を生かしたかったので
- ③ 犬の散歩、地元で子どもの見守りを20年



何でも賛成、なんでも反対ではなく、住民の皆さんの利益になるかどうか活動の基準です。

ひらやま けんじ
平山 賢治 委員

- ① 日本共産党 / 6期 / 富多
- ② 住民目線で政治をよくしたい
- ③ 楽器演奏(トランペット)、鈍行の旅

■今後の活動は、ごみ処理の今後やリサイクル推進について、先進地調査や担当課との協議をすすめます。また、学力向上の取り組みを研究する予定です。

財政や教育、文化、厚生や衛生に関することなどを調査します。



子や孫へつなぐ全・安心の街づくり、心やすまる街づくりががんばります。

やすまる しんいちろう
安丸 眞一郎 議長

- ① 無所属 / 3期 / 山隈
- ② ふるさと大刀洗へのご恩返し
- ③ 野球、ソフトボールなどの球技



皆さんの声に耳を傾け、町民福祉の向上と町内のインフラ事業など地域の課題解決に尽力します。

たかはし なおや
高橋 直也 副議長

- ① 自由民主党 / 2期 / 西本郷
- ② 地元の声を町・県・国に届けたい
- ③ 戸山流居合道三段、県大会優勝経験
(高橋副議長は総務、建設双方の委員会に所属)

- ① 所属党派/当選回数/行政区
- ② 議員を志したきっかけ
- ③ 趣味・特技など

委員会の構成が
変わりました

残りの2年も

【建設経済委員会】



地域の皆さんの声に謙虚に耳を傾け、令和の郷土づくりにつきかりと汗をかきま

こが としあき
古賀 世章 副委員長

- ① 無所属 / 1期 / 下高橋
- ② 故郷への貢献や地域からの声
- ③ スポーツ観戦、野菜づくりなど



「地域とともに」を活動の基軸として、安全、安心なまちづくりに全力で取り組みます。

のせ しげたか
野瀬 繁隆 委員長

- ① 無所属 / 1期 / 菅野
- ② 地域の声やニーズを行政に届けるため
- ③ 日課の散歩と読書(歴史小説)



住んでよかったと思える町へ、確実な政策づくりに力をつくします。

まつくま たけひこ
松熊 武比古 委員

- ① 無所属 / 2期 / 守部
- ② 民間企業で得た知識と経験を生かすため
- ③ 麻雀とゴルフ(考える力をつけるため)



農業、教育、女性、健康に関する施策の実現を目指します。住民の声を町政に反映させます。

ひらた やすお
平田 康雄 委員

- ① 無所属 / 2期 / 今
- ② 活力ある町づくりに貢献したい
- ③ 家庭菜園、きのご栽培



おんつか はるこ
隠塚 春子
副委員長



くろき のりかつ
黒木 徳勝 委員

- ① 無所属/3期/山隈
- ② 40年間の役場経験を生かしたい
- ③ 網を使い、川やため池で魚を獲ること

土木や建築、経済、防災に関する事項などを調査します。

議会運営委員会



平山委員長、平田副委員長、隠塚、野瀬、古賀
議会だよりやホームページなど、広報に関することを担当します。

議会広報委員会

議会改革特別委員会

高橋委員長、松熊副委員長、ほか全議員で構成

議会改革に関するさまざまな事項を調査します。

黒木委員長、平山副委員長、野瀬、東、高橋
議会の運営に関することや、議会モニター、報告会などを担当します。

■今後の活動は、防災の取り組み、災害復旧、町産業の6次産業化を調査・研究します。町内のため池改修や、防災無線の設置についても調査をすすめます。

11月・12月 議会

3回目のワクチン接種費を追加



補正予算は新たに7億円あまりを追加し、総額で83億4535万円となりました。
ふるさと寄附金は昨年を下回っています。現時点で8億円を上回る見通しです。

補正予算で追加されたおもな事業

	追加額	内容
コロナウイルスワクチン接種	3440万円	
子育て世帯への臨時特別交付金	1億4250万円	12/16に1億5250万円追加
収入保険加入促進に補助	450万円	農業の減収に対する保険料を補助
農業振興費	7333万円	被災園芸産地支援など
農村環境整備費	330万円	山隈地区の取付水路工事
ふるさと応援寄附金への返礼	2億4500万円	寄附金の増により、お礼品の予算を増額



**新型コロナウイルス
ワクチン接種に
3440万円**

2回接種の追加費用や3回目の接種に向けての予算で、これまでと同じく町内3カ所の医療機関やドリームセンターで実施されます。

12月から3回目の接種券を対象者に順次送付し、医療従事者への接種を経て、1月下旬ころから住民への接種が予定されています。

**子育て世帯へ
臨時特別交付金
2億9500万円**

18歳以下の子どもがいる世帯へ現金10万円を給付します。児童約2600人、高校生約330人が対象見込みです。

給付金をめぐるごき

11月臨時議会(11月29日)
ひとり5万円の給付費用を町が提案、可決(1億4250万円)

全員協議会(12月15日)

政府の方針変更を受け、ひとり10万円を一括給付したいとの説明

12月16日

1億5250万円を追加で予算化

12月24日

児童手当対象の子ども世帯などに給付金を振り込み

※高校生などの対象者は別途申請が必要

12月議会は6日から15日まで10日間の会期で開催され、12件の補正予算などを審議、可決しました。
11月29日の臨時会では、子育て世帯への臨時給付金など、3件の補正予算を可決しました。

農業振興へ支援

**収入保険加入に助成
450万円**

コロナ禍や災害による農作物の減収に備え、収入保険料の一部を助成します。

**被災農家へ支援
7333万円**

被災園芸農家の経営安定対策
5510万円

被災園芸産地の改植などへ支援
1030万円

農業用機械・施設の復旧支援
419万円

被災大豆農家への営農支援
374万円

農村環境整備の地元負担を条例化

議員 農村環境整備事業について、受益者が負担する分担金の割合を新たに定めるものです。

事業費から国・県などの補助金を差し引いた残りの2分の1を負担します。

議員

地元で2分の1を負担させる根拠が分からないが、県からの指導か。町がもつと負担して地元負担を減らすなどの検討は。

議員

水路事業や暗渠排水事業も含め、農村環境整備費が紛らわしいので分かりやすくできないか。

課長

県の農村環境整備事業で実施するため、県の事業名をあてている。

新しい教育長の任命に同意



しばた こうじ
柴田 晃次さん

前教育長の退任にともない新たに任命されました。任期は令和3年12月から3年間です。

柴田新教育長は、昭和57年から小学校教諭、北筑後教育事務所勤務などを経て、平成18年から町内の小学校で教頭を、平成24年から令和2年まで校長を務めました。

全員協議会

こんなことも議論しました

防災無線計画の

その後は

議員

今年度は設計を委託しているが進捗は。区長や地域にもていねいな説明を。

課長

音の到達試験を町内5カ所で実施した。今回の調査結果を踏まえ、各行政区ごとに説明会を実施する。工事費は3月の予算に計上したい。

ごみ削減の取り組みは

議員

ごみの減量化推進に向けた社会実験計画とは。

課長

生ごみの資源化装置などを1カ所の校区センターに設置し、地域住民が交流できる場づくりを計画している。試行期間は令和4年1月から3月まで。

学力向上の取り組みや不登校対応は

議員

全国学力調査で、中学3年生が国や県の平均を下回り、いっぽうで不登校率が10%もある。分析と対応は。

指導主事

明確な理由を科学的に分析はしていないが、感覚的には小中学校とも授業の改善にあると考える。従来の詰め込み式では難しいので改善を進めている。中学校の不登校については、適応指導教室を新設し、教室に入れなくても過ごせるような環境を整えている。



請 願・意 見 書

消費税のインボイス制度に関する請願

請 願 者 小郡大刀洗広域シルバー人材センター 理事長
 紹介議員 平田 康雄

令和5年10月より、消費税における適格請求書等保存方式（インボイス制度）が実施される予定である。この方式がシルバー人材センターにも適用されると、新たな税負担となり、運営存続の危機となることが予想されるため、事業の運営が安定的に可能となる措置を講じるよう国に要請するもの。

全会一致で可決し、意見書を内閣総理大臣、財務大臣に送付しました。

手話通訳あります

本会議に手話通訳者を配置できます。



お問い合わせ

議会事務局 TEL77-4112 (FAXも同じ)

声の議会だよりお届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ

社会福祉協議会 TEL77-4877

条 例 など

国保税の一部を減額へ

国民健康保険税のうち、被保険者1人あたりにかかる均等割について、未就学児分は半額に減額します。令和4年度分より実施予定です。

改正前 3万2000円
 改正後 1万6000円
 （すでに軽減対象となっている世帯は変更額が異なります）

押印不要の手続きが増えます

住民の利便性や業務効率化を図るため、押印の義務を縮小し、署名に切り替えます。



そのほかに

駐車場条例の改正（大堰駅、本郷駅の待合場などを追加）や、町道の認定（北鶴木区、宅地開発にともなうもの）などを審議し、いずれも全会一致で可決しました。

私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません。

			森田 勝典	隠塚 春子	平田 康雄	野瀬 繁隆	黒木 徳勝	平山 賢治	東 義一	古賀 世章	松熊武比古	高橋 直也	安丸眞一郎	会議の結果
11月臨時会	補正予算	一般会計(2件、専決含む)、下水道会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
12月定例会	補正予算	一般会計(2件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
		国保、後期高齢者医療、下水道特別会計(全4件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	人 事	教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
	条 例 など	国保税、押印手続き、分担金徴収、駐車場設置の条例改正 町道の認定(1件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	請願・意見書	消費税制度のインボイス方式に関する請願・意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

紹介します

広域行政

行政が実施すべき業務のうち、町単独で取り組みにくい事業は、近隣自治体と協力して実施しています。

おもに市町村長が組合長を務め、各市町村からの選出議員で議会を構成しています。各分野の仕事と課題を追ってみました。(数字は令和2年度決算)

ごみ処理

甘木・朝倉・三井 環境施設組合

可燃ごみの焼却や資源ごみのリサイクルなど。

決算額: **19億8007**万円
(町の負担: 1億6856万円)



所在地: 筑前町栗田
構成: 朝倉市・東峰村
筑前町・久留米市(北野町分)・大刀洗町
課題: 現焼却炉の老朽化にともない処理施設の更新が必要



し尿処理

両筑衛生施設組合

家庭から出るし尿や合併浄化槽の汚泥を処理。堆肥は無料で配布しています。

決算額: **1億5722**万円
(町の負担: 692万円)



所在地: 久留米市北野町今山
構成: 久留米市(北野町分)・小郡市・太宰府市
筑紫野市・筑前町・大刀洗町※新宮町から業務委託
課題: 投入量の減少を補う効率的な運営

上水道

三井水道企業団

上水道の給配水業務。
各家庭に水道水を供給しています。

決算額: **15億1230**万円
(町の負担: 2400万円)



所在地: 小郡市松崎
構成: 久留米市(北野町分)・小郡市・大刀洗町
課題: 加入率の向上
(大刀洗町75.0%、全体80.7%)

三井中央
高校

久留米市外三市町 高等学校組合

女子高等教育の学校として設立され、
5月1日現在の全校生徒は235人。
(定員は360人)

決算額: **3億4892**万円
(町の負担: 134万円)



所在地: 久留米市北野町中
構成: 久留米市・朝倉市
小郡市・大刀洗町
課題: 魅力ある学校づくりによる生徒確保



消防
など

久留米広域 市町村圏事務組合

消防・救急に関する業務が決算額の98%を占めます。ほかに小児救急センター運営支援など。

決算額: **59億4196**万円
(町の負担: 1億7262万円)



所在地: 久留米市東櫛原町
構成: 久留米市・大川市
小郡市・うきは市
大木町・大刀洗町
課題: 広域圏の新しい枠組みをふまえた事業展開



介護
保険

福岡県介護保険 広域連合

介護保険事業を共同でおこなう組織。
平成12年に事業を開始しました。

決算額: **700億8176**万円
(町の負担: 1億8248万円)



所在地: 福岡市博多区
構成: 当初は県内72市町村が加盟したが、現在は
大刀洗町を含む33の市町村。
課題: 給付費が伸びており財源確保が必要



野瀬 せ 議員
しげたか 繁隆 議員

議員

管理不全の空き家に対する苦情と

町長 平成28年度は173件で、現在は227件の増加傾向。要因は独居者の高齢化や相続など費用と労力が必要なため。

議員

空き家件数の推移と増加の要因は。

組む。強化や、危険な空き家対策と利活用の両面から取り

町長 本年度の実態調査終了後に第2期の対策計画を策定する。空き家にしない施策の

議員

施策の充実と今後の取り組みの強化を。

教育長

成果としては学校施設の耐震化、プー

議員

これまでの教育行政の成果と課題は。

教育長

家庭支援のいっその充実を図る

教育行政のあり方は

議員

今後の教育行政のあり方は。

教育長

最近の相談事例、訪問型家庭支援を基軸とした、子ども家庭総合支援に取り組むなど、いっその充実を図るべきと考えている。



映像配信はコチラ

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。



議事録はコチラ

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





ひらた やすお
平田 康雄 議員

学力状況調査結果の 評価は

教育長 小学生は県内
トップクラス

教育長 先生が一方的に説明する講義型の授業となっていることや、地域の特徴として、勉強しなくても高校受験には困らないことが要因と思う。

議員 中学生になると学力が低下する原因は。

教育長 小学生の学力は県内トップクラスだが、中学生は全国平均に届いていない。「教えて考えさせる授業」などを取り入れ、子どもが主体的に学ぶ授業づくりを進めたい。

議員 学力状況調査結果の評価は。いかに授業改善に生かすのか。

空き家対策の 取り組み強化を

町長 第2期の計画を
策定する

町長 昨年度14件、本年10件の相談があり、内容は老朽空き家の倒壊、通学路への瓦や外壁の落下、火事への心配、除却業者や補助金の相談、空き家への不法投棄など。

そのおもな内容は。



この空き家も補助金を活用して解体した

議員 中学生の学力向上のため、思い切った施策の展開を。

教育長 子どもが自分の将来像を思い描き、それを実現するために自ら学んでいこうとする力を授業改善の中に織り込み、日々取り組みたい。

大刀洗町かめざす子ども像（子ども課の目標）
「豊かな心・確かな学力・健やかな体の調和のとれた自立できる「子ども」の育成

- 目標をもち、達成に向けて最後までやり抜く子ども → 「もっと！」
- 思いやりの心もち、他者と協働して行動できる子ども → 「一緒に！」
- 自信をもち、挑戦し続ける子ども → 「いいね！」

日常の授業において、**認知能力**・**非認知能力**両面の育成をめざします！

認知能力 テストで測れる学力 ○知識・技能 ○思考力・判断力・表現力 ○読解力、ICT活用能力 等	非認知能力 テストで測れない学力 ○目標を達成するための力 ○他者と協働するための力 ○物事を前向きに考える力
--	--

子どもが主体的に学ぶ授業を

ルやトイレの改修など教育環境の整備。学童保育所の学校内設置と保育園の民営化、保育料の値下げなど子育て支援の充実があげられる。いっぽう、複雑な家庭環境と課題を抱えた対象児童の増加が顕著で深刻な状況であることが課題。

通学路の安全 確保対策は

課長 関係機関で点検・
検討している

議員 通学路の安全確保の考えや対応策は。

課長 通学路交通安全プログラムを策定し、関係機関で合同点検を実施。危険箇所は現地調査を行い、対策を進めている。

議員 「子ども飛び出し注意」の看板設置を。

課長 注意喚起の看板は子どもの安全に効果的なので作成・配布したい。

議員のつぶやき 空き家の増加は、地域コミュニティにおいても大きな課題であり、協働して空き家にしない取り組みが重要。

議員 中川区の通学路を改修できないか。高樋区の通学路に「横断歩道注意」の路面標示を。

課長 農道なので地元で改修願いたい。交付金などを活用してはどうか。高樋区の通学路の路面標示は県に要望したい。

議員のつぶやき 学力向上は大事だが、テストで測れない学力（目標を達成するための力など）はもっと大切だと思つ。



こが 古賀 議員
としあき 世章 議員

町道や町施設の適切な管理を

町長 優先度の高いところから整備



ひがし 東 議員
よしかず 義一 議員

町長 現在、地域公共交通計画を策定中で、その中で巡回バスなどの計画も進捗している。また進捗度もその物差しとなる重要業績評価指標を作成中。

議員 昨年から町内巡回バスの社会実験が繰り返しの基本計画と進捗度は、この基本計画と進捗度は、

課長 発注はしていない。
議員 庁舎前の総合案内板が劣化しているのか。発注しているのか。

町長 町道の点検は、舗装、側溝、防護柵、標識、ミラーなどを管理項目とし、前後期に巡回パトロールを実施。維持補修は、区長要望や交通量を勘案して、優先度の高いところから順次整備している。

議員 町道の適切な維持管理と、パトロールの実施は。

課長 現在、関係者と協働を開始するのかが、町としての計画はいつから稼働を開始するのかが、令和4年度中には何らかの形で補完する公共交通の手段を実施したい。

議員 この巡回バスなどの計画はいつから稼働を開始するのかが、町としての計画はいつから稼働を開始するのかが、



庁舎の案内板はこれでいいの？

課長 腐食したベンチは撤去し、新たな分を加えてウォーキングコースの100メートルごとに設置する予定。

議員 新たに設置予定の大刀洗公園のベンチは、腐食したものを撤去して置き換えるのか。

町長 令和6年度までの完了を目指す
議員 町内に7つある農業用ため池の整備事業について、財政措置と工事の適用範囲は。

町内ため池の浚渫事業期間は完了を目指す

議員 改善要望などが提出されており、詳細はホームページに掲載となっているが、ネットを

町長 新たに小さいサイズの不燃ごみ袋を販売したり、健康体操教室に参加しやすいよう行政区単位で実施することなどを反映させている。

議員 住民協議会の答申は、町政にどのよう反映されているのか。
町長 広報紙に掲載を
検討

住民協議会の答申の周知を

町長 今回の浚渫事業は来年度から開始し、財政措置の期間である令和6年度までの完了を目指したい。なお、ため池浚渫の優先順位は調査結果などを踏まえ判断する。

議員 この事業の開始時期と完了予定は。

議員のつぶやき
「言っはやすく行っは難し」。施設点検はなにこども、現場の安全第一主義をモットーに。

町長 広報紙には紙面の制約があり、答申すべてを載せることは不可能。年度ごとの答申要旨を掲載できないか検討したい。

利用できない方は内容を把握できない。周知のためにも広報紙に掲載すべきでは。



たかはし なおや
高橋 直也 議員

ため池周辺の 浸水想定図は

課長 ホームページで公開
している

課長 貯水量や近隣に住
宅があることが指定
の基準。浚渫などの防災工
事や劣化状況調査、また地
震や豪雨に対する耐性評価
をする場合には事前計画の
届け出が必要となる。

議員 指定されるための
条件と制限の内容は。

課長 法律施行後、農業
用ため池の届け出を
済ませ、県より防災重点た
め池の指定を受けている。

議員 全国的に農業用た
め池が被災している
が、ため池に関する協議や
把握はできているのか。

巡回バスなどの 本格運行はいつから

課長 4年度中には何らか
の形で始めたい

町長 利用者の利便性と
費用対効果のバラ
ンをいかに取っていかか
ではないかと考える。

議員 バス事業などを進
めていくうえでの阻
害要因や課題は。



皆さんが使いやすいバスに

タブレットを 破損した場合は

課長 故意でない場合は
町が修理

議員 小中学校でのG
Aスクール授業や
家庭でのリモート学習の状
況は。

課長 地域図は県より提
供を受け、ホームペ
ージで公開している。ハザ
ードマップは作成してい
ない。

議員 浸水想定地域図は
県から提供されてい
るのか。ハザードマップ作
成の検討は。



タブレットを使つての授業

議員 タブレット端末の
破損などの際には、

教育長 ひとり一台の端末
で、ドリル学習など
に活用してスムーズに自主
学習ができています。家庭と
学校をつないでのリコーダ
ー演奏や、中学校では家庭
訪問に活用した。

課長 本事業の適用は浚
渫のみで、斜樋や底
樋、取水施設、洪水吐きな
どは含まれない。

町長 令和2年度に創設
された国の緊急浚渫
推進事業債を活用すること
にしている。

学校の保険などで対応で
きるのか。

課長 修理費用につい
ては、学校管理下で
故意でない場合は町負担。
それ以外は保護者負担とな
るが、PTAで推奨されて
いる保険がある。

議員のつぶやき
町内には人口の
26%を占める公共
交通空白地がある
ので、早く解消し
地域交通が充実す
ることを期待。

議員のつぶやき
今後、ハザード
マップを作成し、
ため池周辺の住民
や世帯・校区ごと
に配布して周知を
図るべき。

手当制度の周知や 補聴器補助を

課長 周知や助成を
検討中

課長

最近の6年間では
申請6件、うち認定

議員 特別障害者手当
は、障害認定と関係
なく申請ができ、要介護4、
5の方や常時車いすで介助
が必要な方も該当する可能
性がある。町でも対象の方
やケアマネジャー、対象施
設などへ周知を。

福祉タクシー券の 枚数増を

町長 配布数を増やす方向
で検討したい



おんつか はるこ
隠塚 春子 議員

議員

福祉タクシー券の
配布数や利用状況は。

課長

配布は月に2枚で
年間最大24枚。10月
末までの申請件数は110
名で利用回数は延べ623
回。うち透析患者は月6枚
で最大72枚。申請件数は21
名で利用回数は211回。

議員

障がい者福祉タク
シー助成の対象者は。

課長

身体障害者1・2
級が304名で、う
ち透析患者は50名。療育手
帳A1〜A3が70名。精神
保健福祉手帳1・2級が70
名。合計444名が対象とな
っている。

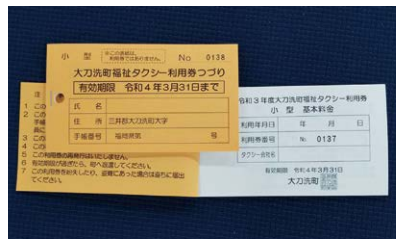
課長 難聴から意思疎通
が困難になる事例も
あり、町としても、介護予
防や認知症予防の観点から
助成を検討したい。

議員

タクシー券が月2
枚では通院するのに
も足りないのでは、増やしてほ
しいという声がある。枚数を
増やせないか。

町長

近隣自治体は、年
に48枚を交付してお
り、当町でも枚数を増やす
方向で検討したい。



枚数増を期待しています

同性パートナー シップ制度導入を

町長 県や他自治体の
事例を注視したい

議員

福岡県の服部知
事が「同性パートナ
ーシップ宣誓制度の導入に
向けての検討を進める」と
表明した。

10月11日時点で全国の導
入自治体は130で人口カ
バー率は41.1%となっている。
導入に向けて検討を進める
考えは。

町長

県の検討状況や他
自治体の活用事例を
注視し、支援体制のありか
たを調査研究したい。

コロナ禍での出産・ 育児への支援は

課長 健診などで早期
支援に努める

議員

コロナ禍で、出産
や育児での孤立が高
まっているのでは。より細
やかな支援や面談を。

★そのほかに、小中学校の学
習状況や、医療的ケア児し
スパイト事業について質
問しました。

議員の
つぶや
き

同性パートナー
シップ制度を導入
し、多様な人々に
も優しい大刀洗町
であってほしいと
思います。

児の出産育児は負担が重
い。訪問ヘルパー事業や負
担軽減、対象期間の延長な
ど、久留米市の事業とも連
携して支援の充実を。

町長

ご指摘の点につい
ては、今後の参考と
させていただきます。



追跡
レポート

どうなった

あの質問は

9月定例会

一般質問で、町長などが「検討する」と答弁した場合、質問者は次の議会までに検討状況の報告を求めることができます。9月議会の質問に対する町の回答をお知らせします。

障がい者や子育て支援

専用駐車場の設置を (平田 康雄 議員)

- ① 中央公民館の改修にあわせ、身障者専用の駐車スペースを設けるべきでは。
- ② 子育て中の方が利用できる「大刀洗まごころ駐車場」を開設できないか。
- ③ 子育て支援センター「ちやお」に子育て支援専用の駐車スペースを設けることは。
- ④ イベントを行うときは、身障者や子育て支援のための専用の駐車スペースを設けるべきでは。



実施不可

④身障者用スペースは設けているが、イベント時は多数の車両が来場するため、子育て支援専用の駐車場確保は難しい。

検討中

- ① 中央公民館は、改修にあわせエレベーター付近に駐車スペースを設ける。改修計画図に身障者専用駐車場を表示済み。
- ② 大刀洗まごころ駐車場の開設については、関係課で検討中。
- ③ 子育て支援センターの身障者用は中央公民館と併用する。



ひらやま けんじ
平山 賢治 議員

議員 加齢による難聴に
ついて、補聴器が高
すぎて公的補助を求め
る声が多い。認知症や
うつ予防のためにも、
補聴器の購入に助
成をおこなう時期では
ないか。周知が足りな
かったと思われる部分
もあり、今後は広報紙
などでも案内を考え
たい。

補聴器の購入費の助成をします

【瀬戸内市高齢者補聴器購入費助成事業】

加齢により耳が聞こえにくくなり、日常生活に不便を感じている住民税非課税世帯の高齢者を対象に、補聴器の購入に要する費用を助成します。

申請できる人 下記①～⑤の条件をすべて満たしている人

- ① 市内に住民登録がある人
- ② 満65歳以上の人
- ③ 住民税非課税世帯の人
- ④ 聴覚障害による身体障害者手帳をお持ちでない人
- ⑤ 耳鼻科の医師により補聴器の必要性を認める補聴器適合に関する
診断情報提供書をもたえる人



他の自治体でも助成が広がっている

議員

コロナ禍に限らず、双子以上の多胎

課長

生後2か月の乳児宅へ全戸訪問を実施している。コロナ禍で里帰り出産や立ち会い出産の断念、面会制限、外出自粛など不安が大きい。面談や健診を確実に実施し、早期支援に努める。

議員のつぶやき

支援の充実とともに、必要な方や該当しそうな方への制度周知が大事です。

本当に必要な声を拾ってほしい

モ 公共交通の計画など、本当に必要な人は会議の場には出てこられませんし、ほかの会議も先に道筋が決められている印象があります。町も議会も、必要な人の声を拾える組織であってほしいです。

議 議員も交通会議を傍聴していますが、町側と住民側の声をよく把握し、よりよい計画づくりのため今後も試行運転を注視したいと思います。

新しい事業はていねいに説明を

モ 住民としては、事業が決まったあとで報告されるような感じがあります。防災無線の設置や、生ごみ回収の試行などは議会に説明があっているでしょうか。

議 防災無線は、当初は議会で否決しましたが、その後委員会で調査し、情報伝達のツールとして提案しています。区長さんからも設置要望が出されており、委員会でも引き続き調査したい。



モニターさんとの

12/23

意見交換会

ごみ削減や環境問題に注力を

モ ごみ削減や太陽光、悪臭対策など、環境問題にも積極的に取り組んでほしい。

議 担当の委員会としても、ごみ焼却場の今後やごみ削減については重点課題として取り組んでいます。担当課に随時説明を求めながら、今年度は先進地を調査する予定です。



12月23日、6名の議会モニターさんと意見を交換しました。議会からは10名が参加し、12月議会での審議内容や町の事業について議論しました。



実などに取り組みます。

の策定や住民のみなさんとの対話充
だきました。今後は編集マニユアル
活用などについてアドバイスをいた
問のレイアウトや議会報告会の意見
い、たちあらい議会だよりは一般質
午後実際の紙面を添削してもら
いて講義を受けました。

話を通しての議会活動の重要性につ
される広報紙づくり」と題して、対
村潔先生から「住民に信頼され共感
参加しました。広報アナリストの吉
県町村議長会主催の広報研修会に

11/17

博多で研修会

広報
ア
ナ
リ
ス
ト



もうひとこと

子どもたちも、教育や交通などにたくさんの方の意見を持っています。ぜひ子ども議会も開いてほしい。



大野さん(南本郷)

町主催の行事で、「コロナ禍による中止と開催の判断基準がよく分かりません。」「少年の主張」などは子どもたちに経験させてほしいです。



古賀さん(下高橋)

農業への支援も理解できませんが、商工業の議論が少ないように思います。支援制度の周知も大事です。



石川さん(山隈)

そのほか、委員会案内の充実や迅速なインターネット配信、議会と住民の関係などたくさんの方の意見をいただきました。今後の議会活動に生かすようがんばります。

皆さんの声をお聞かせください

第11回

議会報告会



1/29

午前10時
午後1時30分

中央公民館大ホール
就業改善センター

いただいた声は、議会で協議し、今後の対応を回答します。
※新型コロナウイルスの状況により変更となる場合があります

議会モニターさん募集中

今年4月からの新しいモニターさんを募集しています。
定数は8名です。お気軽にお問い合わせください。

対象

18歳以上の町民の方で、議会のしくみ、町政、地域社会の発展などに関心のある方。可能な限り傍聴や議会中継を視聴できる方。

任期

令和4年4月1日から2年間
※報酬はありません

締め切り

2月末日。くわしくは議会ホームページをご覧ください。



添田町議会

添田町議会とは、2つのテーブルに分かれて双方の取り組みを意見交換しました。デザインや企画の苦勞など、お互いの経験を交流できました。



朝倉市議会



糸田町議会

11/11他

視察を受け入れ

11月は県内の朝倉市、糸田町、添田町議会から広報の視察を受け入れました。どの議会も情報公開や編集要綱の策定など意欲的に取り組まれており、大いに参考になりました。

全員協議会で

課題を議論

大刀洗町議会では、定例の全員協議会をひらき、町の重要な課題や新しい議案を議論しています。

11/1 防災行政無線の進捗状況、ごみ減量化の社会実験、農業者向け収入保険への助成など。

11/24 子育て世代給付金の予算化など。

11/29 本年度予算の補正など。

12/2 教育委員会の事業評価など。

12/6 補正予算、教育長の任命など。

12/13 議案の自由討議やモニターさんとの意見交換予定など。

1/7 ワフチンの追加接種計画や、議会報告会の打ち合わせなど。

地域生活

交通検討会を傍聴

9/29 巡回バスのあり方などを検討する会議に全議員が出席。今後も適切な交通手段の整備を研究します。

菅野橋の完成式

12/4 全議員で出席し開通を祝いました。菅野橋は3年前の水害後に落橋しましたが、今年7月に復旧し通行を開始していました。



国会議員も招いてテープカット

議員研修会

3町で合同の議員研修会

11月2日、大刀洗ドリームセンターにおいて、広川町議会、大木町議会と合同で議員研修会をおこないました。昨年は中止したため2年ぶりの開催です。

全国町村議会議長会の平野誠氏から、議会の権限や議員の発言の種類、動議や懲罰など議会運営の基本を、実際の事例も示しながら分かりやすく解説していただきました。

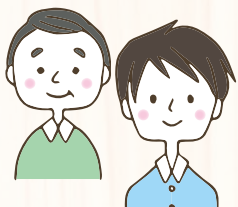
議員活動をおこなうにあたっては、根拠となる法令や規則をよく理解することが必要だと再認識しました。



傍聴を通じて町の課題が分かりました。答弁内容の対応も気になりますので、今後も傍聴したいです。

一問一答方式はよいが、小項目ごとに聞くのは細かいので。

傍聴席から



表紙の

風景

倉庫をリノベーションした 古民家風のスイーツ店

パティスリー・プチリジエール 平田 徹さん



妻の葉弥美さん(左)と娘の明日香さんの3人で切り盛り中

岡の洋菓子店で35年勤務。地元に戻り築50年の農業倉庫を改装し、念願だった自分のお店をオープン。古民家風の落ち着いた店内に仕上がっています。

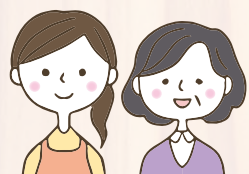
バラエティ豊かなメニューの中でも、ロールケーキや、焼きたてのアップルパイがおすすめのこと。地元食材を使い、地域の憩いの場として「農作業の後にも気軽に立ち寄ってもらえる店でありたい」と平田さん。今後はお菓子づくり教室も開きたいと意欲的です。

議会に対しては「町を活性化するため町内業者ごうしの連携や、町内での起業を応援する仕組みづくりなどを積極的に提案してほしい」とのことです。

地域の活性化や町の将来なども広く見つめながら、ご家族3人で日々スイーツづくりに励んでいます。

この11月、菅野に新規開店したばかりのケーキ屋さんです。プチ・リジエールはフランス語で「小さな田んぼ」の意味で、大堰の風景に溶け込み、地元根ざしたお店になりたいとの思いが込められています。平田さんは高校を卒業後、福

こんな声も
いただきました



議会だよりは、決算が100億円を超えた分析など、従来の枠組みにとられない視点での紙面づくりを期待します。

インターネット中継は、質疑応答の字幕があればどんな内容か把握しやすいと思います。

一般質問の録画はできるだけ早めに視聴できるようにしてほしい。

議 長 通 信

全国大会で議会の機能強化などを要望

11月26日、東京で開かれた全国町村議会の議長大会に出席しました。

来賓の岸田文雄総理大臣から「地方から新しい時代の成長を生み出して、成長の果実を国民に分配するためにも具体的なアクションを起こしたい」との決意が述べられました。

大会では、町村議会の最重要課題として、地方議会の機能強化や議員の位置づけの明確化、多様な人材が参画するための制度改正など重点要望をまとめ、実現をめざすことを確認しました。

議長 安丸 眞一郎



投票は自分の意思表示

山隈 吉田 晃輝 さん(18歳)

Q 高校生活はいかがですか。

A コロナの感染拡大で、リモート授業になったり対面授業になったりとあわたたしい生活でした。修学旅行も中止になり、野球の大会も中止や無観客を余儀なくされました。

Q 野球は小学校4年生から続けています。九州北部豪雨の時は野球サークルで東峰村に復旧支援に行きました。民家の床下にも大量の泥が入り込んで大変な状況でした。

A 今後の進路はごっつですか。

Q コロナ禍で将来が安定しない印象です。Aー開発の職につきたいので、中でも医療関係がいいか、建築がいいのか、大学でよく勉強して選びたいと思っています。

Q 18歳になり、衆議院選挙がありましたね。

A 日ごろから家族とも政治の話をしていて、みんな投票に行きました。中学校のころ、実際の投票所を模して生徒会選挙をやりましたが、本物の投票所はとても静かだったので緊張しました。

Q 政治や議会への思いは。

A コロナ禍で、政治が生活に直結していることがよく分かったので、自分の意思を届けなければと思いついて投票しています。みんなの声が届き、政治に生かされるのが民主主義の良さだと思います。

Q 町内では、菊池校区は人や家も増え、危険な道路や交差点もあるようです。人口が増えるのはいいことですが、それに合わせて地域の安全対策もぜひお願いします。

若い人が政治を身近に感じているいま、私たち議員も積極的に若い世代と意見交換しなければと痛感しました。



聞き手から (隠居)

インターネット配信やっています



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからご覧いただけます

次回定例会の予定

3月2日(水) ~17日(木)

一般質問

3月14日(月)、15日(火)

※感染症などの状況により変更となることがあります。

お問い合わせ ☎77-4112(議会事務局)

議会 Facebookも更新中

QRコードからアクセス



編集後記

10月の委員会改選により、今回初めて編集作業に携わりました。

議事録の読み返しや編集会議での意見調整など、改めて発行までの大変さに驚きました。

また、県内議会からの視察受け入れや研修会への参加などで、広報に関する基礎を学ぶことができました。早く広報紙づくりの戦力となるよう努めます。(野瀬)

- 委員長 平山賢治
- 副委員長 平山康雄
- 委員 野瀬春子
- 委員 古賀世章